



この夏、8/6～8/9に10名の生徒が台湾研修に参加しました。国立羅東高級工業職業学校での交流、現地の企業GIGABYTEでの工場見学・企業説明、そして、故宮博物院を始めとした台湾の名所を訪問し、様々なことを学ぶことができました。参加した生徒は、10/26の本校の文化祭にて研修報告を行いますので、是非、聞きに来て頂けたらと思います。興味を持った生徒は、来年度の参加を考えてはどうでしょうか。

以下の研修報告は、引率をした情報システム科伊藤先生より寄稿していただきました。

**1日目** 早朝、予定通りに科学技術高校を出発し、中部国際空港へ。その後、CHINA AIRLINEの飛行機で出発し、およそ2時間半のフライトで台北桃園空港へ到着。飛行機を降りてから目に映り、耳に入るのは日本語ではない言葉。改めて、海外研修に来たことを実感しました。天候は晴れ。日本と変わらない蒸し暑さに少し安心。

#### 「中正紀念堂」見学

中正紀念堂は、台湾の初代総統である蒋介石を顕彰する施設です。ここでは、蒋介石の席坐像が鎮座する本堂を見学しました。巨大な銅像はもちろんですが、大理石造りの壁面、天井の木工細工は圧巻です。また、「衛兵交代式」も見学することができました。

#### 台湾東部 宜蘭(ぎらん)県へ

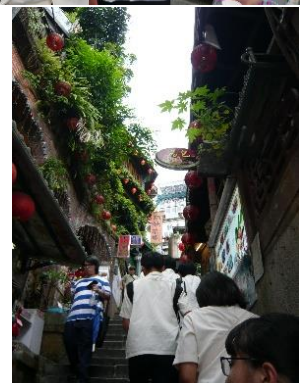
中正紀念堂の見学を終え、翌日に控えた羅東高校との交流を前に、台湾東部の宜蘭(ぎらん)県へと向かいました。台北は工業が発展した近代都市である一方、宜蘭県は農業や漁業が盛んだそうです。工場も少ないため、水がきれいで農作物が美味しいとのこと。本日の夕食は、ここ宜蘭県にて台湾の郷土料理をいただきました。

#### 2日目 羅東高校との交流

羅東高校では、多くの先生方と生徒の皆さんに出迎えられました。なかには、昨年本校へ交流に来てくれた生徒さんもいらっしゃいました。歓迎式典を行った後、タピオカミルクティーづくり体験と、レーザー加工機で彫刻体験。そしてレストランにて昼食会が催され、親睦を深めることができました。今冬には、羅東高校の生徒たちが訪日し、本校へ交流に来てくれる予定です。再会するのが楽しみです。

#### 「九份(キュウフン)」観光

九份は、台湾北部の新北市の山間部にあります。19世紀末に金山として栄えたものの、1971年に採掘量の減少から閉山。一時衰退しましたが、1989年に映画のロケ地となったことから再び脚光を浴び、観光地として復興しました。



### 3日目

#### 「GIGABYTE(ギガバイト)南平工場」見学

ギガバイト製品は日本でもよく知られており、パソコン部品のマザーボードやグラフィックカードなどが有名です。見学前にレクチャーを受け、その後工場内を案内していただきました。工場内では、ボード上に電子部品を実装→はんだ付け(リフロー炉)→目視・機械による品質チェック及び動作テスト→梱包という、製造工程の一連の流れを見学することができました。



#### 「国立故宮博物院」見学

故宮博物院には、およそ 70 万点の美術品が所蔵されており、翠玉白菜（虫がとまった白菜の形に彫刻した翡翠）や肉形石（豚の角煮を模した彫刻）が有名です。限られた時間の中、現地のガイドさんが上手に解説していただきました。

#### 「カルフルー（家樂福）」探訪

この日は、「忠烈祠」を見学する予定でしたが、強い雨のため断念。予定を変更して「カルフルー（家樂福）」を訪れました。カルフルーは、台湾全土に展開する大型スーパーマーケットで、食材から日用品まで何でも揃うお店です。台湾に住む人たちの生活を垣間見ることができました。また、買い物に挑戦する生徒もあり、楽しい時間を過ごすことができました。

**4日目** 朝の時点で台風の接近によって公的機関の休業が発表され、それに伴い、多くの企業も休業となりました。

#### 「台湾総統府」見学（車窓から…）

台湾総統府は、日本で言う国会議事堂にあたる施設です。一般参観が可能で、建物や歴史などを学ぶことができます。しかし、台風のため休業でした…



#### 「龍山寺」見学（門の外から…）

龍山寺は、仏教・儒教・道教が合わさった寺院です。台湾では、このように多様な神様と一緒に祀っているお寺が多くあるそうです。龍山寺も休業でした…



#### 「行天宮」見学

急遽予定を変更し、本日も開放されている「行天宮」へ向かいました。寺院は公的機関と異なり、各自で開閉を判断するそうです。行天宮は、商業の神様として関羽が祀られているお寺です。



#### 台北桃園空港から富士山静岡空港へ

短い滞在時間でしたが見学を終え、空港へ向かいました。午前中の便は遅延やキャンセルとなっていたのですが、私たちの乗る便は予定通り飛びました。

およそ3時間のフライトで、富士山静岡空港到着は18時30分でした。貸切バスで学校に到着したのは20時30分。解散式を行い、研修の報告、感謝の気持ちを伝えました。

静岡県教育委員会主催の高校生インターシップ(訪問国:タイ)に、本校の機械工学科 2 年の杉山きら君が参加しました。杉山君は、12 月 18 日に本校で研修報告を行います。このような高校生の海外研修は毎年開催されています。皆さんも、来年度、是非、海外研修にチャレンジしてみてください。きっと、多くのことが学べ、自分の進路や将来に活かされることと思います。

### 【 タイについて 】

タイは、日本よりも湿度が高く、熱かったです。また、バンコク市内や、高速道路では必ず渋滞が起っていて、予定通りにスケジュールが進まないことが多々ありました。そして、驚いたことに、物価はとても安く、日本で買えるお菓子も半額以下で買えることが当たり前のようなものでした。

一番強く印象に残ったことは、タイの人は、みんな笑顔でいることが多いということです。私が挨拶をすると現地の人も笑顔で返してくれる人がとても多く、インターンシップ先の白井国際産業の方々も笑顔が多い職場であると感じました。



### 【 海外インターンシップについて 】

私は、白井国際産業さんに、インターンシップの企業として訪問させていただきました。そもそもなぜ私が海外インターンシップに参加したかと言うと海外に出張に行っている人たちは、どんなことを目標に仕事をしているのか等聞きたいことが山ほどあったからです。そして訪れてみて、まず、すごいと思いました。生産現場を見て日本の本社と遜色ないレベルでした。さらに前述した通り、職場に笑顔が多かったです。なぜなのかとずっと疑問に思っていたのですが、日本人でタイ支社の社長さんのお話を聞いて納得をしました。この職場では笑顔が重要視されており、どんな時でも笑顔が出るようにすることを目標としていることがわかりました。このことから、私は、より良い製品を作るには笑顔が大切であると感じました。

